

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：20-233

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：
機能的単心室疾患に対する初回姑息手術が、Fontan循環に与える影響についての後方視的研究
- ・ 目的：
機能的単心室疾患に対する初回姑息手術が、最終的姑息術であるFontan術後患者の循環動態に与える影響および、その臨床的意義を診療録から後方視的に検討する。
- ・ 研究期間： IRB承認日～ 2022年 3月 31日
- ・ 研究対象： 2008年 1月 1日～ 2020年 12月 31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目：

当院かかりつけの機能的単心室疾患を有する患者の、基本情報（性別、診断、内服治療）、過去の心臓カテーテル検査結果、血液検査所見、Fontan手術時の記録

③ 利用する者の範囲

- ： 埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科
講師 小島 拓朗
教授 住友 直方

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ： 埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科 小島 拓朗